

# 青森で生まれ、いわき市で暮らし、 神戸に来ました！

神戸へゆうゆうの里

大隅正司様（75歳）平成28年10月

一人入居



なつて、逆に鏡面のよう  
な静かな海はおもしろく  
なくなる。「なんで荒れ  
ないんだ！」と思うよう  
になるんです（笑）。その  
旅で26ヶ所ほど回って印  
象に残っているのはエー

ゲ海サントリニ島の青いドーム

しないければいけない決まりは  
ない。好きな時に好きなこと

自分にぴったりだった  
いわき市“の暮らし

青森県出身。父が漁師の家庭で  
した。就職し9年ほど経った時に  
福島県いわき市に転勤になりまし  
た。気候も海や山が近い事もすべて  
が最高だと思い、そこに自宅を  
購入しました。素潜りやスキーが  
趣味の自分にぴったりの天地でし  
た。60歳で定年退職してからは趣  
味を楽しんだり温泉に行ったり。

三度の食事を作るのも楽しくて毎  
日つくつたメニューをパソコンに  
入力していました。毎年大みそか  
に何をつくるか考えるのは本当に  
楽しかったな。料理は小さいころ  
から、お袋が魚をさばき野菜を  
調理するのを見て独学で学びまし  
た。28歳で会社の寮を出てからは  
ずっと自炊でした。

「乗るんじやなかつた！」初めて  
のクルーズ

退職後の一番の夢は「世界一周  
クルーズ」。退職した年、102  
日間の世界一周クルーズをした時  
のことはよく覚えてています。横浜  
港から神戸に寄港した後、低気圧  
に入つて船が大揺れに。あまりの  
船酔いに「乗るんじやなかつた！」  
と大後悔しました。丸一日何も食  
べられず、鏡をみたら顔が幽霊み  
たいになつっていました。しかし、  
不思議なもので、しばらく乗つて  
いると体が順応し船酔いしなく

からないと思い、現役の50歳ぐら  
いから老人ホーム入居を考えまし  
た。俺は一人だから死んだときには  
不動産をのこすと、のこされた人  
たちに迷惑がかかる。そう考えて  
元気な内に決めておこうと思いま  
した。初めての体験入居は58歳の  
ときの湯河原へゆうゆうの里で  
しました。以来いろいろな施設を見て  
きました。資金的な事を心配しな  
がら暮らすのも、余暇を楽しむ資  
金的な余裕がないことも嫌でした。  
「項目別評価表（16項目）」を作つ  
て点数をつけて行きました。その

クルーズはあと7か所、南極・  
北極・グリーンランドやイースター  
島など人が住んでいないところに  
行きたいです。北極点の氷上でバー  
ベキーを楽しんでみたい。

重要項目に「クルーズに乗船しや  
すい場所」というのがありました。  
ともかく一番合計点数が高かつた  
のが神戸へゆうゆうの里でした。  
入居してほんとに安心しています。  
旅で26ヶ所ほど回つて印  
象に残っているのはエー